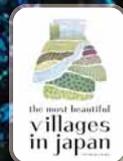


MOTOYAMA



広報もとやま

Public Relations Motoyama 2021 vol.216

5月号



石楠花(シャクナゲ) 花ことば「威厳」「荘厳」

本山町の



令和3年度の一般会計当

初予算は、前年度比2億1,500万円(3.8%)の減額となる54億3,000万円の予算総額となりました。

一方で、町税収入は近年の厳しい経済状況下ですが、前年度と同水準となる見込みです。

不足する財源については、基金(貯金)の取り崩しや、普通建設事業である新庁舎整備事業や社会資本整備総合交付金事業などによる町債の借入などにより確保しました。



令和3年度一般会計予算 **54億3,000万円**
(前年度比 ▲2億1,500万円 ▲3.8%)

●町民1人あたりの一般会計予算額

1,608,888円

(人口3,375人)人口はR3年4月1日現在

総務費 619,357円	民生費 230,898円
衛生費 198,975円	農林水産業費 119,934円
商工費 30,346円	土木費 133,583円
消防費 36,993円	教育費 69,949円
災害復旧費 4,300円	公債費 145,179円
議会費 17,549円	予備費 1,825円

●特別会計

(単位:千円)

汗見川へき地診療所事業	4,300
国民健康保険事業	396,000
簡易水道事業	180,200
介護保険事業	691,000
通所リハビリテーション事業	46,000
居宅介護支援事業	7,500
後期高齢者医療保険事業	85,000
病院事業	1,646,000

●主な事業

総務費関係

(単位:千円)

新庁舎整備事業	1,026,000
高知県中山間地域生活支援総合事業	203,239
地域おこし協力隊推進事業	42,136
嶺北高等学校魅力化プロジェクト事業	33,812

民生費関係

老人福祉費	298,887
保育所運営費	132,691
国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療保険等特別会計への繰出金	165,707

衛生費関係

嶺北広域負担金(ゴミ・斎場)	75,867
各種検診・予防事業	61,803
嶺北中央病院事業会計補助金	387,178
簡易水道事業・汗見川へき地診療所事業特別会計への繰出金	32,606

農林水産業費関係

中山間地域等直接支払交付金	42,205
本山町産業活性化未来創造構築事業	15,300
一般林業費	36,842

土木費関係

道路メンテナンス事業(橋梁)	81,330
社会資本整備総合交付金事業(住宅)	268,030

消防費関係

嶺北広域負担金	94,603
災害対策費	9,890

教育費関係

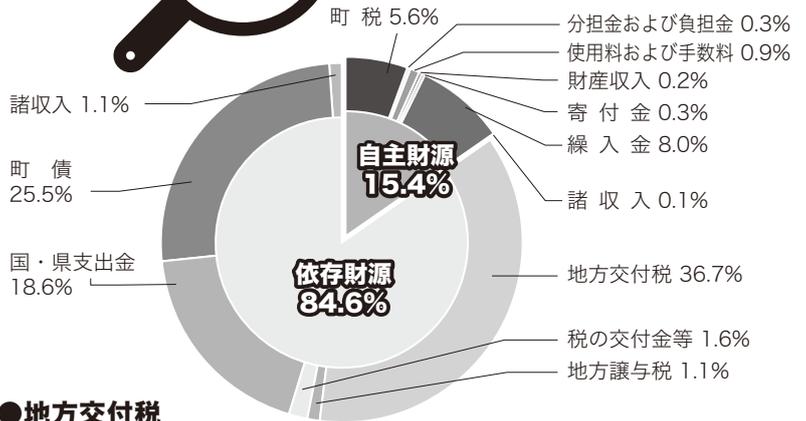
小学校費	37,827
中学校費	15,002
社会教育費	60,758
保健体育費	43,417

一般会計予算 歳入構成

歳入

(単位：千円)

項目	予算額
自主財源	838,724
町税	302,223
分担金および負担金	16,417
使用料および手数料	49,553
財産収入	14,698
寄付金	15,300
繰入金	436,546
繰越金	1
諸収入	3,986
依存財源	4,591,276
地方交付税	1,991,000
地方譲与税	58,648
税の交付金等	85,207
国・県支出金	1,011,631
町債	1,384,116
諸収入	60,674
歳入合計	5,430,000



●地方交付税

地方公共団体の財源不足や、団体間の財政不均衡を是正し、その事務遂行ができるよう、国から地方公共団体へ交付される資金

●国庫・県支出金

各種事業を実施するための国(県)からの負担金や補助金

●繰入金

必要な財源を確保するため、基金(町の預金)から繰り入れるお金

●町債

道路の開設や学校建設など大規模事業を実施するときに借りる資金

一般会計予算 歳出構成

●人件費

職員、議員、各種委員等に給与や報酬として支払われる一切の経費

●扶助費

生活保護法、児童福祉法等の法令に基づく被扶助者への支給や、町独自の各種扶助のための経費

●公債費

地方債の元金償還と利子支払いに要する経費

●普通建設事業費

道路や橋、公園、学校等の社会資本の整備に要する費用

●災害復旧事業費

台風や洪水、地震その他異常な天然現象により被害を受けた施設を原形に復旧させる経費

●物件費

消費的性格の経費の総称で、旅費・需用費(消耗品費など)・役務費(手数料や運搬料など)・委託料・使用料などの経費

●維持補修費

道路や公共用施設などの管理・補修するための必要な経費

●補助費

町から他の団体や個人に対し、行政上の目的により交付される現金的給付に係る経費で、講師謝金など報償費や保険料、負担金、補助金など

●繰出金

一般会計、特別会計及び基金の間で、相互に資金運用するための経費

●投資および出資金

財産を有利に運用するための国債などの取得や公益上必要による会社の取得などに要する経費

●貸付金

地域住民の福祉増進を図るため、町が直接あるいは間接的に現金の貸付を行うための経費

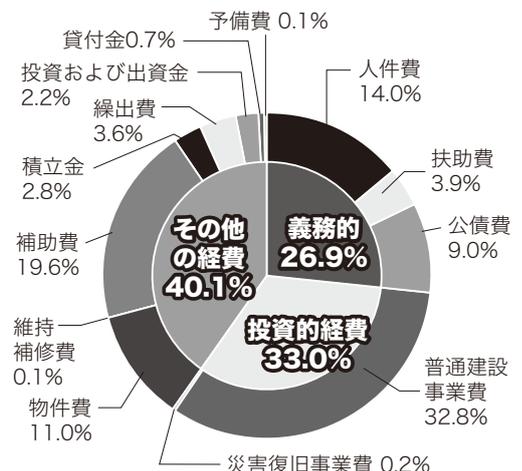
●予備費

予算編成の際、予期しなかった予算外の支出に対応するための経費

歳出

(単位：千円)

項目	予算額
義務的経費	1,461,446
人件費	758,402
扶助費	212,923
公債費	490,121
投資的経費	1,790,457
普通建設事業費	1,777,944
災害復旧事業費	12,513
その他の経費	2,178,097
物件費	597,127
維持補修費	5,308
補助費	1,064,803
積立金	149,333
繰出費	195,826
投資および出資金	119,239
貸付金	40,300
予備費	6,161
歳出合計	5,430,000



国民年金だより

年金手帳

国民年金保険料学生納付特例制度のご案内

国民年金は、20歳以上であれば、学生も加入し、国民年金保険料を納付しなければなりません。

しかし、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象となる方は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）に在学する学生等で、ご本人の前年所得が次の計算式で計算した金額以下であることが条件です。

【所得の目安】 118万円＋{扶養親族等の数×38万円}

ただし、学生納付特例の期間は年金額に反映されないことから、将来受け取る年金額を増額するためにも、後から納付（追納）することをお勧めします。

学生納付特例の承認期間は4月から翌年3月までの1年間となりますが、承認を受けた次の年度も在学予定である場合は、4月初めに再申請の用紙が届きます。

引き続き、学生納付特例制度の申請を希望される場合は、必要事項を記入の上、ご返送ください。

年金手帳

国民年金保険料学生納付特例の申請について

学生納付特例制度により、令和2年度に保険料納付を猶予されている方で、令和3年度も引き続き在学予定の方へ、3月末に基礎年金番号等が印字されたハガキ形式の学生納付特例申請書を送付します。

同一の学校に在学されている方は、このハガキに必要事項を記入して返送いただくことにより、令和3年度の申請ができます。（この場合、在学証明書または学生証の写しの添付は不要です。）

なお、令和3年度は学生納付特例制度を利用せず、保険料の納付をご希望の場合は、納付書を作成して送付します。お手数をおかけしますが、お近くの年金事務所までお問い合わせください。

● 問い合わせ先 ○ 住民生活課 ☎ 76-2113



本山町立大原富枝文学館 開館30周年!

本山町立大原富枝文学館は本年11月25日に開館30周年を迎えます。

記念企画展第一弾「俳句の道展 誓子と暮石」初日には、感染症対策のもと記念イベントを開催。小原流家元教授・泥谷由里さんによる、安履庵と館庭を展示会場にした生け花展示と、大原富枝の会の方によるお茶のお接待が行われました。生け花作品の数々は、大原富枝文学館公式ホームページからご覧いただけます。



大原富枝文学館HP

第28回右城暮石顕彰吉野川全国俳句大会

本山町は、古田出身の俳人で、第5回蛇笏賞を受賞した右城暮石の功績を称え、右城暮石顕彰吉野川全国俳句大会を開催しています。

一般の部は、「ホトトギス」主宰稲畑廣太郎さんの選句により、770句から6点が、学生の部は、高知県俳句連盟役員の選句により、8,756句から9点が入賞、各20点が入選しました。

本山町からは、本山小学校5年生佐藤灯さんの句が優秀賞に選ばれました。選者の岡林知世子さんは「雪の降り方で、音がちがうことによく気がつかれました。よく見る、じっと見る。よく写生をしています。「ゆきのこえ」詩的な言葉です。自分の言葉で素直に読んだ好句です」と評しています。

また嶺北中学校2年生田岡静空さんの句が入選しました。
(※学年は昨年度のもので)

しんしんと音がちがうよゆきのこえ
街灯がひとつさびしく灯る冬

本山小学校5年 佐藤 灯
嶺北中学校2年 田岡 静空



第28回入選句集

開館30周年記念企画展 第一弾
俳句の道展 「誓子と暮石」

大原富枝文学館 企画展 30周年

俳句の道展
誓子と暮石

山口誓子
右城暮石

2021. 4/3(土) ▶ 7/25(日)

大原富枝文学館

蛇笏賞受賞俳人・右城暮石と、暮石の師・山口誓子の俳句展です。

暮石は、師・松瀬青々の没後、山口誓子主宰「天狼」の同人となり、即物具象の句を学び、俳意たしかな滑稽・諧謔の俳風をうちたてていきます。

本展では、暮石ご遺族より寄贈いただいた山口誓子にまつわる掛軸、色紙、短冊などを展示しています。蛇笏賞を受賞した句集『上下』の自筆原稿も初公開中です。

【4月の寄贈図書紹介】

歌集 『呼子』
(中西敏子・著)

『高知の近代文学さんぽ』
(高橋正・著)



※サロンで閲覧、貸出(2週間)できます。

づくり～嶺北高校魅力化プロジェクト

高校魅力化への取り組み

嶺北高等学校への地元中学校からの進学者は、過疎高齢化や少子化に伴う若年人口の減少により、また生徒数の減少に伴い、実施できる部活動に限られ、授業の選択肢も狭くなり、さらなる進学者の減少を招く状況があり、統廃合の対象とも見なされてきました。

地域住民、特に子育て世代にとって、自宅から通学できる範囲に高校が存在することは大変重要です。高知市等の地域外に進学した場合、利用できる公共交通機関も限られるため、家計に大きな負担が掛かるだけでなく、進学を機に家族ごと町外へ引っ越すケースがあり、嶺北地域の存続の上でも大きな課題となっていました。

平成30年4月の嶺北高校への入学者数は（現高校三年生）が17名と判明し、開校以来初めて新入生が20名を切ったことから、地域に大きな衝撃が走りました。

このような状況を受けて、嶺北高校の維持・存続とさらなる飛躍とともに、人材育成を通じた地

具体的な取り組み

- ①公設塾「燈心嶺」の設置
- ②「嶺北研修交流学舎」の設置
- ③探究型学習の推進
- ④地域みらい留学の推進
- ⑤遠隔・ICT教育環境の構築
- ⑥部活動の強化



域活性化を目指して、「嶺北高等学校魅力化プロジェクト」が立ち上がり、嶺北高校と嶺北4町村が連携した取り組みが始まりました。

魅力化活動の推進

プロジェクトでは始動し、都市部でのイベントや嶺北地域での体験ツアーなどを実施し、嶺北高校への留学生（嶺留学生）の募集を行いました。

その結果、平成31年度には37名の入学生、うち嶺留学生が9名、令和2年度は34名のうち嶺留学生9名、令和3年度は32名入学、うち嶺留学生10名となり、令和3年度では全校生徒数が100名を超えました。プロジェクト発足以降、嶺北高校への入学者数は大幅に増加しています。

なお、留学生は主に関東及び関西方面からの生徒が多数を占めますが、高知市など県内からの留学生も在籍しています。

今後も地域内での嶺北高校進学率向上と留学生の受け入れにより、高校魅力化を進めていく予定です。

3年間留学に加え、1年間留学も開始

嶺北高校では、令和3年度から、高校2年生時に都市部の高校生が地方の高校で1年間の短期留学して学ぶ、内閣府の「地域みらい留学365」事業に全国12校のうちの1校として採択されて、従来の3年間留学と併せた取り組みを進めています。

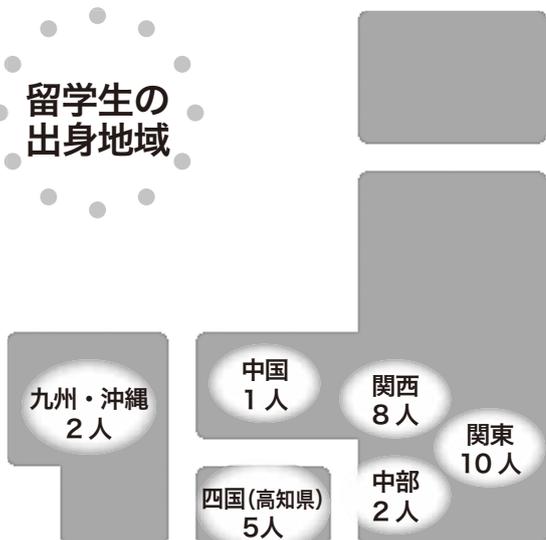
令和3年度は、2名（埼玉県、岐阜県）が嶺北高校に在籍します。

嶺北高校入学者数の推移

	平成30年	平成31年 (令和元年)	令和2年	令和3年
入学者数	17名	37名	34名	32名
寮生	0名	9名	9名	10名
嶺北高校生徒数累計	67名	80名	86名	102名

※入学者数・寮生数は各年4月時点

留学生の出身地域



～ 子どもが行きたい、親が行かせたい、地域が「活かしたい」学校

れいほく教育魅力化・交流支援センターの整備について



食堂



施設全景

教育複合施設の整備

これまで^{みね}嶺留学生の受け入れにあたり、土佐町・本山町の民家を借りるなどして施設運営を行ってきました。施設が分かれていることは受入体制・コスト面でも課題があったため、令和2年度国及び県の交付金事業等を活用し新たな施設「れいほく教育魅力化・交流支援センター（以下センター）」を両町で整備しました。

センターは高知東警察署（本山庁舎）南側の町有地に建設。1階に事務室、公設塾、食堂、当直室、浴室などを備え、2階が男女別で区分けされた32名定員の居住スペースとなっています。

また、嶺北高校を軸とした地域の教育力向上を実現のための拠点施設でもあり、高校魅力化の推進、嶺北地域と他地域をつなぐ場所となりながら、居住機能と人材育成機能により、新たな価値を創出することを目的としています。

- センターは3つの機能を有し、
- ① 学生及び短期滞在施設を兼ねる居住の場としての『すまう機能』
 - ② 地域と世界・都市・他地域をつなぎ、教育の充実に繋げる場としての『つなぐ機能』
 - ③ 起業や新たな価値創造を創出する場・サポートする場としての『おこす機能』

を整備しています。また、施設1階には公設塾「^{とうしんりょう}燈心嶺」があり、嶺留学生だけでなく、地域の生徒も所属し、進路実現に向けた学びの場として活用されています。



居室



公設塾「^{とうしんりょう}燈心嶺」

嶺留学生の生活について

センターでは、現在28名が生活をしており、その生活を見守るハウスマスターに加え、土日や夜間などには舎監を配置し、多様なスタッフが安心安全な生活をサポートしています。

センターでは、嶺留学生による自治的な運営組織があり、生徒各自の主体的な活動として、役職や当番などを設け、日常生活からイベントの企画に至るまで様々な面で活動しています。

生活する上で起きたことは、皆で話し合い、必要であればルールを決めています。また、週に1回のペースで寮の運営について生徒間で話し合いを行う場を設け、対話を通し、留学生生活の充実に取り組んでいます。

嶺留学生が主体的に関わり、試行錯誤し、時間をかけながら日々変化を繰り返す、「自分たちの寮」を作っています。

寮長からひと言

2年 佐藤 皓太郎（福岡県出身）

嶺北生活2年目になりました佐藤皓太郎です。自然環境の美しさの中で充実した高校生活を送っています。寮には様々な地域から生徒が来ており、多様性や他者との協働などたくさんを学ぶことができます。改めて本山町の皆さまよろしくお願ひします。



もとやま
おうえんたい
桜援隊

募集

無理をしない支援		
できる 人が	できる 時に	できる ことを

地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに「学校を核とした地域づくり」をめざして、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働をして様々な活動を行うことを推進していく事業が「地域学校協働本部」であり、本町でこの事業活動を(学校支援ボランティア)「もとやま桜援隊」が行っています。

支援活動例

- ★学校周辺環境美化(草刈り・剪定)
- ★学校行事(準備等の手伝い) ★環境整備(施設・教具等の修理)
- ★地域に関する学習(歴史・自然等授業補助)
- ★授業補助(引率・授業準備・調理などの実習補助支援 等)
- ★読み聞かせ・登下校の見守り・放課後子ども教室見守り等



☆もとやま桜援隊は吉野小学校コミュニティ・スクールとも連携・協働して活動しています。

ご協力いただける方や、もとやま桜援隊の活動を知りたい方は、事務局であるプラチナセンターまで連絡ください。

☎ 0887-76-2084 FAX 0887-76-2078

保健福祉センター

新型コロナウイルス感染症の ワクチン接種始まる



4月19日(月)から5月21日(金)までを第1クール接種と位置付け、本山町保健福祉センターにおいて、高齢者の方から順番に新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が始まりました。

1日の接種人数は40~60人程度とし、嶺北中央病院協力のもと、医師による問診後、看護師によるワクチン接種が行われています。

また、ワクチン接種は2回必要であり、1回目接種後、約3週間後に接種を行うこととなっています。

今後、ワクチンが配分され次第、順次接種対象者の方にご案内します。

なお、さくらバスを利用して、ワクチン接種会場に来られた方には、当日会場にて往復の利用券を発行しています。

住民の皆様には、ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。

◎ワクチンを受ける前の注意点

通常、肩に注射するため、肩を出しやすい服装でご来場ください。



【問い合わせ先】 健康福祉課 ☎ 70-1060

新規採用職員

4人の新規採用職員が配属になりました。
どうぞよろしくお願ひします。



◆まちづくり推進課 産業振興班 いわもと りょう
岩本 綾

4月からまちづくり推進課産業振興班で働くことになりました、岩本綾です。主に商工関係や森と緑の会を担当することになりました。

まだまだ未熟な点もありますが、本山町がより元気な町になるよう精いっぱい頑張りますので、よろしくお願ひいたします。



◆住民生活課 住民班 そぶえ こうだい
祖父江 晃大

この度、4月から住民生活課の住民班で後期高齢者医療、介護保険を担当する祖父江と申します。

子どもの頃に遊んだこの町で住民の皆様のために笑顔で頑張っていきたいと思ひます。至らない点も多々あると思ひますが、どうかよろしくお願ひします。



◆教育委員会本山保育所 たけうち りょう
竹内 僚

高校生の時に職場体験で保育士になりたいと思ひ専門学校へ進学し勉強してこの春、念願の保育士としてデビューしました。

1年目で分からないことばかりですが、他の職員の方々と協力して頑張りたいと思ひます。

よろしくお願ひします。



◆本山町教育委員会 社会教育班 きたぞえ ゆうき
北添 佑樹

初めまして。本山町教育委員会社会教育班に配属となりました、北添佑樹と申します。社会体育を担当します。

小学校から大学まで野球をやっていました。本山町のすばらしい自然の中でのスポーツに関わっていけることを楽しみにしています。

至らない点もあるかと思ひますが、何とぞよろしくお願ひいたします。

※地域おこし協力隊については、6月号予定です。

～できることから高血圧予防♪～

高血圧は、脳梗塞や脳出血など循環器系の病気の引き金になります。日頃からの血圧管理と塩分を取りすぎないなどの生活習慣に注意することが大切です。

《高血圧の症状》

肩こり **頭痛** **めまい** **顔のほてり** など

※特有の自覚症状がないため、定期的に血圧測定をし、早めに発見することが大切です。

《塩分を無理なく減らす方法》

- 麺類の汁は、なるべく残す。
- 漬物は決めた量で、食べ過ぎに注意する。
- 塩分の高い加工食品に注意する。
- 酢、香辛料、香味野菜を上手に使うって薄味で食べやすくする。
- 醤油やソースは、まず味見をしてからかける。
- 外食や市販のお惣菜をよく食べる方は、栄養成分表示をよく見て、塩分量を確認しましょう。
→食塩相当量の記載がない食品でもナトリウム量より計算することができます。



1日塩分の目安
男性 7.5g
女性 6.5g未満
(日本人の食事摂取基準2020年度)

$$\text{食塩相当量 (g)} = \text{ナトリウム量 (mg)} \times 2.54 \div 1000$$

ナトリウムの排泄作用をもつカリウム、食物繊維、カルシウムが不足しないよう、野菜や海藻を十分に摂ることも高血圧予防につながります。



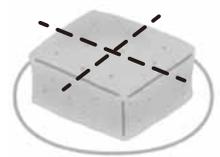
毎月19日は「食育の日」



- 高野豆腐…………… ¾枚
 - 豚バラ肉薄切り 60g
 - 塩コショウ…………… 少々
 - 薄力粉…………… 小さじ1
 - 油…………… 小さじ1
- A
- だし汁…………… 50cc
 - 砂糖…………… 大さじ½
 - 料理酒…………… 大さじ½
 - 濃口醤油…………… 大さじ½



- ① 高野豆腐はたっぷりの水で戻し、柔らかくなったら、水気を絞り、1枚を4等分の大きさに切る。
- ② 豚薄切り肉を並べて塩コショウをふり、薄力粉をふる。
- ③ ②の隅に高野豆腐を置き、豚肉で巻く。
- ④ フライパンに油を熱し、全体に焼き目がつくまで焼く。
- ⑤ 余分な油をペーパーなどで拭き取り、Aを入れて水気がなくなるまで弱火～中火で煮込む。



◎毎月19日は、「食育の日、家族そろっていただきますの日」と設定し、できる限り地域の食材を使い、家族で食事の準備をし、家族そろってゆっくり食事をいただき、食育について考え、実施する日としています。

《本山町食生活改善推進協議会》

令和3年度 本山町教育行政方針

本山町では、基本理念の実現に向けて、今年度は下記の内容に取り組みます。

【基本理念】「郷土に誇りを持ち 心豊かで たくましい人づくり」

自ら学び続ける
意欲を育てます

保・小・中・高・
地域・社会との
連携を生かします

チーム・組織の
力を生かします

生涯学習を
振興します

幼児教育

～生きる力の基礎を育む～

乳幼児期は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な時期です。この時期に質の高い教育・保育を受けることが、子どもたちの知・徳・体の調和のとれた健全な成長にとって極めて重要です。

質の高い保育の実践や小学校との連携、日常的な家庭支援が充実することを目指し、就学前教育の充実を図ります。



組織力と保育
の質の向上を
図ります

学びの土台を
育成します

豊かな感性を
育成します

じょうぶな体を
育成します

家庭・地域との連携

学校教育

～夢を持ち、輝き続けるために
必要となる力を育成する～

グローバル化や情報化、少子・高齢化が急速に進むなど、社会・経済が激しく変化し、予測不可能な時代を生きる子どもたちが、自分の良さや可能性を感じ、多様な人々と協働しながら自分の人生を切り開き、持続可能な社会の創り手となるように、知・徳・体の調和のとれた生きる力を育みます。



組織力と教育
の質の向上を
図ります

未来を創造す
る確かな学力
を育成します

豊かな心を
育成します

健やかな体を
育成します

家庭・地域との連携

社会教育

誰もが住んで良かった 学んで良かったと思える町

町民一人ひとりが、生涯を通して健康で生きがいを持ち、それぞれの自己実現*を図ることのできる心豊かな人生を送るため、恵まれた自然や人的資源、社会教育関連施設を活用し、生涯学び続けることができる環境づくりに努め「人づくり」から「まちづくり」へと繋げる取り組みを推進します。

※自分がやりたいことを自分でみつけてやっていく

生涯学習の振興

学習活動

- ①学習活動団体の育成・支援
- ②学習環境の充実
- ③学習機会の提供・家庭教育の充実
- ④学習活動充実のための人材確保アプローチ

芸術・文化活動

- ①文化活動団体の育成・支援
- ②文化振興拠点の充実
- ③芸術・文化活動の推進
- ④芸術・文化活動充実のための人材確保アプローチ

スポーツ活動

- ①スポーツ活動団体の育成・支援
- ②スポーツ環境の充実
- ③スポーツ活動の推進
- ④スポーツ活動充実のための人材確保アプローチ

文化財の保護・活用推進

- ①文化財の保護・活用
- ②文化財の保護・活用充実のための人材確保アプローチ



MOTOYAMA

学校・育だより

Vol.154

保育所・学校紹介

令和3年4月1日現在（本山小学校のみ令和3年5月1日現在）の人数

☆☆本山保育所☆☆

● 所長：大西 利恵 ● 主任：久保 千佳

園児数	
0才	3人
1才	16人
2才	20人
3才	17人
4才	16人
5才	20人
計	92人

保育目標

「仲間の中でいきいきと遊び、共に育ち合える集団づくりをめざす」

研究主題

○ひとりひとりが安心して自己表現し、人と関わり合う力を育てる保育とは

【本山保育所】5月行事予定

5/12(水) こどもの日のつどい
5/20(木) お誕生会
5/21(金) 避難訓練・身体測定

【子育て支援センター】5月行事予定

5/12(水) 育児相談、身体測定
5/13(木) 絵本に親しもう
5/21(金) 4・5月お誕生会
5/27(木) つくって遊ぼう

【本山小学校】5月行事予定

5/7(金) 紙芝居、心臓検診(1年生)
5/10(月) 避難訓練
5/12(水) 地教委訪問
5/13(木) 歯科検診
5/18(火) 保小連携(1年生)
5/27(木) 全国学力学習状況調査(6年生)

☆☆本山小学校☆☆

● 校長：本荘 石水 ● 教頭：西村 牧子

児童数	
1年	20人
2年	16人
3年	18人
4年	23人
5年	15人
6年	11人
計	103人

学校教育目標

Catch your dream! 「ふるさとに学び、考える力、感じる心、じょうぶな体」の育成

研究主題

○問い続け学び続ける子どもの育成
～対話と振り返りの充実～

【吉野小学校】5月行事予定

5/7(金) 参観日
5/11(火) 交通安全教室
5/14(金) 内科健診
5/21(金) 歯科検診
5/26(水) プール洗い
5/27(木) 全国学力学習状況調査(6年生)

☆☆吉野小学校☆☆

● 校長：島村 和久 ● 教頭：和田 明

児童数	
1年	3人
2年	2人
3年	4人
4年	4人
5年	7人
6年	7人
計	27人

学校教育目標

自分で考え、意欲的に取り組み気づき伝え合う子どもの育成 ～がしこく やさしく たくましく～

研究主題

○主体的に取り組み、豊かに表現できる子どもを育てる
～伝え合う力を高める～

【嶺北中学校】5月行事予定

5/7(金) 新歓ピクニック
心臓検診
5/11(火) 歯科検診
5/25(火) 生徒総会
5/27(木) 全国学力学習状況調査(3年生 国・数)
5/28(金) 第1回英語検定1次

☆☆嶺北中学校☆☆

● 校長：小笠原 幸子 ● 教頭：泉 誠司

生徒数	
1年	17人
2年	12人
3年	24人
計	53人

学校教育目標

MIRAI☆開拓者の育成

研究主題

○確かな学力の向上と自自力(柔軟で強靱な心)の育成
～教科横断的な視点に立った課題解決型授業の創造～

【嶺北高校】5月行事予定

5/13(木) 生徒総会
5/26(水) 中間試験発表
5/29(土) 共通テスト模試(3年生)

☆☆嶺北高校☆☆

● 校長：山田 憲昭 ● 教頭：和田 拓

生徒数	
1年	32人
2年	34人
3年	36人
計	102人

学校教育目標

中高一貫の6年間を熱く語り、自分と地域の未来を切り拓くことのできる生徒の育成

研究主題

○学力の向上と地域との連携および進路保障

